

# CONCIERGE

by Mochimaru shokuhin Co., Ltd. 19/May/2014/vol.297



## 食用ほおずき（愛知県産） Cape gooseberry, Golden Strawberry, Physalis, Poha berry

日本でほおずきという観賞用でもあり、そしてあの青臭い香りに郷愁を誘う人も多いのかもしれませんが、「鬼灯」と書くこともあり、提灯のような姿からお盆の時期に捧げられたりすることで有名です。しかし、ご紹介する食用ほおずきは近縁種ではありますが観賞用とは全く違う種類のほおずきで、実が熟すと外の皮は薄いペーパーに変わり食べごろを告げます。その中の実は大きくぶっくりと黄金色に輝き豊富な甘みと栄養素を湛えています。姿は日本でも知られているほおずきそのものですが、実は甘酸っぱく芳香もあり、その美味しさに今までのほおずきのイメージが一気に覆される方も多いのではないのでしょうか。欧米では最初から食用として栽培されており、サマーチェリーとか、ゴールデンベリーなどと呼ばれ、フルーツとして人気のあるものです。ハワイではポハベリーともいわれ、あの高級ホテルで名高いハレクラニのポハベリージャムは、旅行の際に口にされている方も多いことでしょう。黄色く大きく実った中の実は、まさに太陽そのもののような姿を醸し出しています。そしてビタミンAや、鉄分が豊富に含まれ、さらに肌の調子を良くするビタミンBも多いので美容と健康にも良い成分が含まれています。実は日本でも各地で栽培されています。ほおずきというよりベリーのイメージで、甘酸っぱい太陽の滴をぜひお楽しみいただければと思っています。